

聖愛

二月号
原町聖愛保育園

二〇一〇年二月一日発行



暦の上ではもうすぐ春を迎えますが、まだ寒い日が続きます。健康管理に留意しましょう。子どもたちは、寒さに負けず園庭を走りまわり、おにごっこやドッチボールなど集団遊びを楽しんでいます。

散歩

散歩は、年齢を問わず子どもたちの大好きな活動の一つです。保育園では一年を通して、近くの公園や野山、原っぱに出かけています。目的やねらいは年齢やそのときの活動内容によって違います。かつて何年か前に、保育者が「今日は散歩に行きましょう」と言うと、「ええー 疲れるー」とか「散歩嫌だなあ」などのことばが、子どもの口から聞かれることがあって、子どもの中何らかの変化を感じ、子どもの生活や保育のあり方を考えさせられることがありました。しかし最近では、散歩はどこのクラスでも喜び、それぞれ楽しんでるようです。(冬季でも、戸外には面白いことがいっぱいあります。)

今年のはな組さんは、よく散歩に出かけています。夏ごろにはいろいろな木の実を収穫して帰って、自分たちでジャムを作ったことが何度かありました。このことから、はな組の子どもたちの中には、「散歩に行ったらジャムができる?」と思っている子どももいるほど、実際に見つけて触れて、関わって食して...ということを経験した散歩は、強く印象に残る経験になっていたようです。

年少クラスの子どもたちは、散歩をする機会も少ないためか、春、夏ごろは途中で歩くのを嫌がって泣き出したり、初めて行く未知の場所を不安に感じて、泣き出したりする子どももいましたが、散歩を重ねることに楽しみを見つけ、今では喜んで参加できるようになっています。

ファミリークラスの子どもたちは、遊んだ後はごみ拾いもします。みんな真剣に競争するように拾っています。そして、「ごみ拾ってタメなんだよね」とか、「汚くしたら、お山が可哀相でしょ」など、マナーとしてだけでなく、子どもなりに考えた環境に対する気持ちを言葉にしていました。

散歩はただ歩いたり、眺めたり、自然の体験をしたりするだけでなく、楽しく社会勉強をする大事な機会でもあります。道で会う様々な人々。犬の散歩をする人・畑や工事現場で働く人・庭先で洗濯物を干す人・知っている人・知らない人...。周りの人々の仕事や街の様子、状況、また、道路を歩くときや遊び場での危険回避、植物や動物・建物や車の観察、様々な発見などなど、どれもこれも子どもにとっては、興味の惹かれるものばかりで、遊びが中断したり歩く足が止まったりしてしまうこともしばしばです。しかしこれは、車に乗って通り過ぎるだけでは、知ることも感じることもできないことです。

何度も散歩をしてきた今頃になると、出会う人への挨拶は自然にでき、子どもたちの周りへの関心は広がり、興味や気づく事柄も多くなっています。「〇〇がこの前とは△△のように違う」「ここに〇〇があったのじゃない」「野菜が大きくなった」「犬がいた・虫がいた...」などなど、歩いている間中、子どもたちの素直な驚きや考察や感想、自分が知っていることなどの話題が尽きることがありません。

園長 遠藤美保子

2月の保育目標 主題 0、1、2歳児「いっしょに」 3、4、5歳児「ともだち」

暗唱聖句「わたしは良い羊飼いだである。」

ヨハネによる福音書 10章11節

	保育目標	活動	保育者の配慮
0歳児 てんし	・保育者や友だちとの関わりを喜び一緒に遊ぶ楽しみを知る。	・ままごと ・しっぽとり ・電車ごっこ ・小麦粉ねんど	・ままごとや、ごっこあそびで友だちと関わる場を設け、簡単なやり取りをして楽しむようにする。 ・衣類の着脱や、トイレでの排泄の際に、スポンの上げ下ろしなど、自分で出来る所は見守り、子ども自身の満足感が得られるように関わる。
1歳児 つぼみ	・自分のやりたいことに挑戦して出来たことを保育者と一緒に喜び合う。	・むっくりくまさん ・かくれんぼ ・ボールあそび ・指先を使った遊び ちぎる、なぐり描き、つまむ、ひも通し	・ルールのある遊びに誘い、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように保育者が一緒に遊びを展開していく ・遊びや生活の中で自分でやってみようとする気持ちを大事にし、見守ったり、出来たことを一緒に喜び合う。
2歳児 はな	・友だちと一緒に出来たことを喜び、満足感を味わう。	・ごっこ遊び (お家ごっこ、三びきのこぶたごっこ) ・ひっかき絵 ・ローラー遊び ・山の中を走る(マラソン)	・子どもたちの興味を探り、遊びが持続して展開するように必要なものをタイミングをのがさず提供する。 ・屈伸、両足跳び、腕振りなどの基本的な動作を、散歩や遊びの経験から、身に付けられるように意識する。 ・基本的な生活習慣を個別にもう一度見直す。
ファミリークラス 3歳児 4歳児 5歳児	・友だちと一緒に一つの遊びを楽しむ。	《室内》 ・小袋作り(つき組)※1 ・リリアン作り※2 ・絵画※3	・年上児と共に集団遊びを、楽しめるようになった事を大切に、一つの遊びに参加して真似たり、友だちと動く楽しさを感じられるよう働きかける。※5 ・イメージした事を絵画に自分なりに表すことを楽しめるように、時には見守ったり、想像がふくらむような環境を援助する。※3
	・友だちとのつながりを深め意欲的に取り組む。	《戸外》 ・草そり、雪合戦、そり滑り※4 ・集団遊び※5 ・陣取り、ケイドロ、ドッチボール ・係の仕事の引継ぎ※6 ・簡単なルール遊び	・冬の自然事象に気付き不思議さを感じられるよう、冬ならではの遊びを提供し楽しめるようにする。※4 ・憧れていた係りの仕事が出来ると喜びを受け止め、じっくり観察する機会を設け、つき組と一緒に一つ一つ手順を覚え丁寧に進められるよう指導する。※6
	・創り出したものを遊びの中に活かし、友だちと共有して楽しむ。		・子どもの意欲を引き出し、できたことでの達成感を味わい、自信へつなげられるよう、成長を喜び合う。※1 ・遊びや活動の中で子どもが自己を発揮し、仲間意識をもって遊びを工夫したり、遊び込めるような環境を作り、人とのつながりが楽しめるようにする。※2

◎ 2月の予定◎

日付	園の行事	職員の予定
1(月)		
2(火)	久米本先生指導 しゃりん梅訪問	
3(水)	節分お楽しみ会	職員会議
4(木)	ポップコーン	構造化会議
6(土)	2010年度入園説明会	発達障がい児研修会
9(火)	長寿荘訪問(スポーツ大会)	聖書研究 めぐみの会
10(水)	子育てサークル(プーさん)	企画会議 要保護児童等実務研修会
11(木)	建国記念の日 休園	
12(金)	しゃりん梅訪問	サポートブック作成会議
13(土)		福島県保育協議会相双支部総会・保育研究大会
16(火)	移動言葉の教室、合同礼拝 久米本先生指導	故 村川政勝牧師記念会
17(水)	子育てサークル(レインボー)	マネージャー会議
18(木)	小人さんの音楽会	園内研修
19(金)	保育参観・給食試食・食育体験	保菌検査
22(月)	お弁当の日、お母さん勉強会	
23(火)	避難訓練	聖書研究 タラントの会
24(水)	子育てサークル(プーさん)	給食会議
25(木)	ポップコーン	
27(土)		熊坂先生相談会

◀ 節分お楽しみ会 ▶ 2月3日(水) 全園児

～節分について～

節分とは、季節が移り変わる節日を指し1年に「立春」、「立夏」、「立秋」、「立冬」それぞれの前日に4回ありました。立春は1年のはじめで、前日は一年の最後の日として特別な意味を持つようになりました。

また、豆まきは、豆は悪魔を滅ぼす「魔滅(まめ)」という意味から、鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという意味合いがあります。

「鬼は外」の鬼は、わたしたちの心の中にある醜いものであるのかもしれませんが、豆まきをして、邪気を勢いよく追い払い明るく清い心で春を迎えたいと思います。

- ◇ねらい・節分の由来を知り、少しずつ春が近づいてきていることを知る。
- ・節分での習慣を知り、みんなで豆まきをして心の中にある悪い・弱い気持ちを追い出す。

- ◇礼 拝 10時
- ◇お楽しみ会 10時20分～
- 劇「ふくはうち おにはそと」・ゲーム
- うた「鬼のパンツ」「まめまき」

◀ 長寿荘訪問 ▶ 2月9日(火) つき組

～スポーツ大会～

長寿荘主催のスポーツ大会につき組さんが招待されました。入居者のみなさんと一緒にゲームをしながら楽しいひと時を過ごします。

※当日は、8時30分までに登園させてください。

◀ 故 村川政勝牧師記念会 ▶

社会福祉法人 ちいろば会(原町聖愛保育園の運営母体)
理事長 故村川政勝牧師の記念会(礼拝)があります。
園児は出席しません。

日時：2010年2月16日(火)
午後2時～
場所：原町教会 礼拝堂

◀ 保育参観・給食試食・食育体験 ▶ 2月19日(金)

対象：全クラス

時間：9時～12時

内容：各クラスで子どもの様子や給食の様子をご覧ください。
保護者の方には、バイキング形式で当日の給食をご用意しますので、試食してください。
また、食育体験では味噌作りを行います。この機会に、ぜひ参加してください。

※後日、改めて詳細をご案内します。

◀ 友だちと遊ぶ楽しさ ▶

乳幼児期の子どものにとって「遊び」は、睡眠、食事、排泄などの「基本的な生活習慣」と同じように大切なものです。

子どもは年齢が上がるにつれて、友だちと遊ぶことが増えてきます。最近、年少児は、「かごめかごめ」などの集団遊びを楽しめるようになり、年上児は、「ドッチボール」などのルールのある遊びを、積極的に楽しんでいます。

保育者は集団の中で、友だちと一緒に遊ぶことの面白さが体験できるように配慮し、年齢にあった遊びを提供しています。
ご家庭でも、大人は介入しすぎずに見守って、子どもの喜びと一緒に共有できるように心がけましょう。

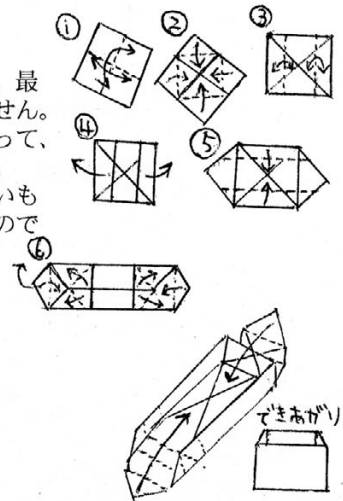
友だちと遊ぶ

乳幼児期の子どもは10ヶ月頃から、身近にいる友だちに関心を寄せて子ども同士の共感活動が始まります。大人がそのような場を作っていくことにより子どもに伝わり、友だちといっしょに何かをすることが楽しくなってきます。おもちゃの取り合いなどによる「けんか」もありますが、そのような中で子どもは友だちとの関わり方を学んでいきます。自分の「つもり」、友だちの「つもり」がわかるようになるのと友だちとの遊びが楽しくなり、「ごっこ遊び」が始まります。

資料 「乳児の保育 新時代」乳児保育研究会編 参照

◀ 豆まき ▶

昔は一升枧を用いて行いますが、最近ではあまり一升枧を見かけません。折り紙で簡単に作る「箱」を作って、ぜひ節分で用いてみてください。紙の大きさは自由ですが、大きいものであれば大きい箱、小さいものであれば、小さい箱になります。



- ①たてよこ半分に折ってもどす
- ②真ん中に向けて点線で折る
- ③折って折り目をつけてもどす
- ④ひろげる
- ⑤真ん中に向けて点線で折る
- ⑥ひろげた折り目に沿って折りたたむ

◀ お知らせ ▶

◇卒園式の日に変更

2009年度卒園式の日が、年間行事予定では3月27日(土)ですが諸事情により次のように変更になります。

3月27日(土) → 3月29日(月)

◇午睡用布団持ち帰り

今月は、12日・26日ですので、洗濯をお願いします。

◇書類提出

平成22年度 保育料算定に必要な書類提出について
確定申告の方は、平成22年2月22日(月)～26日(金)の間に、平成21年度分確定申告書の控えの写しを保育園に提出してください。

◀ お願い ▶

◇駐車場

寒いからとか、少しの時間だからと、エンジンをかけたままの車を多く見かけますが、車から離れる時は必ずエンジンを止めてください。また、盗難防止のためにも、車から離れる際は鍵をかけましょう。